



平成 26 年

第88回 日本長生医学会抄録集 (12月号)

目 次

会長の言葉.....日本長生医学会会長 柴 田 政 宏

第88回 日本長生医学会抄録集

特別講演

あなたは女性？ それとも男性？.....長生学園 非常勤講師 大 西 知 宏... 1

会員発表

慢性腰痛からの急性症状（ぎっくり腰）の一症例...北 海 道 石 川 隆 太 郎... 3

腰痛予防.....埼 玉 県 野 田 将 弘... 8

側弯症と腰痛の経過と考察.....東 京 都 山 森 誠...10

———— * ———— * ———— * ————

随 想 編

八月雑感.....長生学園 講師 西 野 朋 子...13

三支部合同医学会.....15

長 生 歌 壇.....22

長生会便り

本部案内.....24

支部報告.....27

平成27年度(第60期生)長生学園学生募集要項.....31

日 本 長 生 医 学 会

会長の言葉

総本山長生寺管長 柴田政宏
日本長生医学会会長

本年の本部・各連合会、支部医学会の行事予定を全て無事に執り行う事が出来ましたことは、会員皆様方の御協力の賜物と感謝申しあげます。この度の報恩講に於きましては、三世正義管長の三回忌法要が執り行われました。早朝からの本廟参拝に於きましては、直前までの雨も何時の間にか晴天に変わり、仏様のご加護を実感させて頂く事が出来ました。

本年一年を振り返りますと、御嶽山の突然の噴火、消費税の増税などと、社会不安が多く、患者さんの来院動向にも陰りを与える等の気掛かりな事もありました。

又、近年はサイコパスと呼ばれる慢心的な心をお持ちの人が増えていると言われていますが、私共は、霊肉救済を目的として長生医学に携わっている訳です。「信仰を心に抱き、慢心することなく己を見つめなおし治療にあたる」との長生上人の教えを柱に、この社会不安を乗り切る事が肝要かと思われます。

私共は皆凡夫で、煩惱を捨て去る事が出来ない事はお分かりの事と思いますが、他人を憎む、恨む心は、他人に感謝申し上げる心よりも強く記憶に残るものなのです。

口癖の様に「ありがとう」と口に出さなければ、中々他人に感謝の心を伝えられません。この気持ちの良さを他の人にも分かち合っていくことは、明るい世の中を作り出し、また口から出す言葉には力が有ると思います。報恩感謝の世界に我が身を置くことが必要なのだ、ということを経験した。報恩感謝の心があつてこそ、霊肉救済の道を歩む事ができるのだと思います。

合掌